【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成26年2月13日(2014.2.13)

【公表番号】特表2013-527517(P2013-527517A)
【公表日】平成25年6月27日(2013.6.27)
【年通号数】公開・登録公報2013-034
【出願番号】特願2013-502663(P2013-502663)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/50　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　19/00　(2011.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/50　６２２Ａ
Ｇ０６Ｔ　19/00　Ａ
Ｇ０６Ｆ　17/50　６２０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成25年12月20日(2013.12.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＣＡＤシステムにおけるグラフィックモデルの拘束方法であって、
ＣＡＤシステムがグラフィックモデルを受け取るステップ（３０５）と、
前記ＣＡＤシステムが対称拘束の選択を受け取るステップ（３１５）と、
前記ＣＡＤシステムが前記グラフィックモデルの第１の曲線の選択を受け取るステップ（３２０）と、この際、該選択により前記第１の曲線上の１つのポイントが指定され、
前記ＣＡＤシステムが前記グラフィックモデルの第２の曲線の選択を受け取るステップ（３２５）と、この際、該選択により前記第２の曲線上の１つのポイントが指定され、
前記ＣＡＤシステムが、前記第１の曲線と前記第２の曲線との間に対称拘束を適用するステップ（３４０、３４５）と、
但し、前記第１の曲線と前記第２の曲線との間に対称拘束を適用するステップは、
前記第１の曲線と前記第２の曲線との間の中間ラインを決定するステップ、
前記中間ラインに関して、前記第１の曲線の第１のバーテックスと前記第２の曲線の第１のバーテックスとの間に対称拘束を適用するステップ、および
前記中間ラインに関して、前記第１の曲線の第２のバーテックスと前記第２の曲線の第２のバーテックスとの間に対称拘束を適用するステップ
を含み、
前記ＣＡＤシステムが、グラフィックモデルを記憶し、表示するステップ（３５５）と、
を含む、ことを特徴とする方法。
【請求項２】
前記第１の曲線上の指定されたポイントに最も近い前記第１の曲線のエンドポイントを前記第１の曲線の第１のバーテックスとして定め、かつ、前記第２の曲線上の指定されたポイントに最も近い前記第２の曲線のエンドポイントを前記第２の曲線の第１のバーテックスとして定めるステップ（３３０）を含む、請求項１記載の方法。
【請求項３】

前記第１の曲線上の指定されたポイントから最も遠い前記第１の曲線のエンドポイントを前記第１の曲線の第２のバーテックスとして定め、かつ、前記第２の曲線上の指定されたポイントから最も遠い前記第２の曲線のエンドポイントを前記第２の曲線の第２のバーテックスとして定めるステップ（３３５）を含む、請求項１記載の方法。
【請求項４】
前記第１の曲線上の指定されたポイントに最も近い第１の曲線のエンドポイントが、前記第２の曲線上の指定されたポイントに最も近い第２の曲線のエンドポイントに対して対称であるべきことを決定するステップ（３３０）を含む、請求項１記載の方法。
【請求項５】
プロセッサとアクセス可能メモリとを有するＣＡＤシステムであって、該ＣＡＤシステムは、
グラフィックモデルを受け取るステップ（３０５）と、
対称拘束の選択を受け取るステップ（３１５）と、
前記グラフィックモデルの第１の曲線の選択を受け取るステップ（３２０）と、この際、該選択により前記第１の曲線の１つのポイントが指定され、
前記グラフィックモデルの第２の曲線の選択を受け取るステップ（３２５）と、この際、該選択により前記第２の曲線の１つのポイントが指定され、
前記第１の曲線と前記第２の曲線との間に対称拘束を適用するステップ（３４０、３４５）と、
但し、前記第１の曲線と前記第２の曲線との間に対称拘束を適用するステップは、
前記第１の曲線と前記第２の曲線との間の中間ラインを決定するステップ、
前記中間ラインに関して、前記第１の曲線の第１のバーテックスと前記第２の曲線の第１のバーテックスとの間に対称拘束を適用するステップ、および
前記中間ラインに関して、前記第１の曲線の第２のバーテックスと前記第２の曲線の第２のバーテックスとの間に対称拘束を適用するステップ
を含み、
グラフィックモデルを記憶し、表示するステップ（３３５）と、
を実行するよう構成されている、ことを特徴とするＣＡＤシステム。
【請求項６】
前記第１の曲線上の指定されたポイントに最も近い前記第１の曲線のエンドポイントを前記第１の曲線の第１のバーテックスとして定め、かつ、前記第２の曲線上の指定されたポイントに最も近い前記第２の曲線のエンドポイントを前記第２の曲線の第１のバーテックスとして定めるステップ（３３０）を実行するよう構成されている、請求項５記載のＣＡＤシステム。
【請求項７】
前記第１の曲線上の指定されたポイントから最も遠い前記第１の曲線のエンドポイントを前記第１の曲線の第２のバーテックスとして定め、かつ、前記第２の曲線上の指定されたポイントから最も遠い前記第２の曲線のエンドポイントを前記第２の曲線の第２のバーテックスとして定めるステップ（３３５）を実行するよう構成されている、請求項５記載のＣＡＤシステム。
【請求項８】
前記第１の曲線上の指定されたポイントに最も近い前記第１の曲線のエンドポイントが、前記第２の曲線上の指定されたポイントに最も近い第２の曲線のエンドポイントに対して対称であるべきことを決定するステップ（３３０）を実行するよう構成されている、請求項５記載のＣＡＤシステム。
【請求項９】
コンピュータが実行可能な命令がコードされたコンピュータ読み取り可能記録媒体であって、前記命令は実行時にＣＡＤデータ処理システムに、
グラフィックモデルを受け取るステップ（３０５）と、
対称拘束の選択を受け取るステップ（３１５）と、

前記グラフィックモデルの第１の曲線の選択を受け取るステップ（３２０）と、この際、該選択により前記第１の曲線上の１つのポイントが指定され、
前記グラフィックモデルの第２の曲線の選択を受け取るステップ（３２５）と、この際、該選択により前記第２の曲線上の１つのポイントが指定され、
前記第１の曲線と前記第２の曲線との間に対称拘束を適用するステップ（３４０、３４５）と、
但し、前記第１の曲線と前記第２の曲線との間に対称拘束を適用するステップは、
前記第１の曲線と前記第２の曲線との間の中間ラインを決定するステップ、
前記中間ラインに関して、前記第１の曲線の第１のバーテックスと前記第２の曲線の第１のバーテックスとの間に対称拘束を適用するステップ、および
前記中間ラインに関して、前記第１の曲線の第２のバーテックスと前記第２の曲線の第２のバーテックスとの間に対称拘束を適用するステップ
を含み、
グラフィックモデルを記憶し、表示するステップ（３５５）と、
を実行させる、ことを特徴とするコンピュータ読み取り可能記録媒体。
【請求項１０】
前記命令は、前記第１の曲線上の指定されたポイントに最も近い前記第１の曲線のエンドポイントを前記第１の曲線の第１のバーテックスとして定め、かつ、前記第２の曲線上の指定されたポイントに最も近い前記第２の曲線のエンドポイントを前記第２の曲線の第１のバーテックスとして定めるステップ（３３０）を前記ＣＡＤデータ処理システムに実行させる、請求項９記載のコンピュータ読み取り可能記録媒体。
【請求項１１】
前記命令は、前記第１の曲線上の指定されたポイントから最も遠い前記第１の曲線のエンドポイントを前記第１の曲線の第２のバーテックスとして定め、かつ、前記第２の曲線上の指定されたポイントから最も遠い前記第２の曲線のエンドポイントを前記第２の曲線の第２のバーテックスとして定めるステップ（３３５）を前記ＣＡＤデータ処理システムに実行させる、請求項９記載のコンピュータ読み取り可能記録媒体。
【請求項１２】
前記命令は、前記第１の曲線上の指定されたポイントに最も近い前記第１の曲線のエンドポイントが前記第２の曲線上の指定されたポイントに最も近い第２の曲線のエンドポイントに対して対称であるべきことを決定するステップ（３３０）を前記ＣＡＤデータ処理システムに実行させる、請求項９記載のコンピュータ読み取り可能記録媒体。